



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	情報社会における旅行者と地域住民の関係構築のあり方に関する研究：埼玉県鷲宮町で見られるアニメ聖地巡礼行動を事例として
Author(s)	岡本， 健
Description	要旨の出典：日本地域学会第46回（2009年）年次大会学術発表論文集 = Collected Papers for Presentation In the 46th Annual Meeting of the Japan Section of the RSAI. [CD-ROM]
Relation	日本地域学会第46回（2009年）年次大会，平成21年10月10日～平成21年10月12日，広島市。
Issue Date	2009-10-12
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/39592
Type	conference presentation
File Information	okamoto_RSAI2009-.pdf, プレゼンテーション資料



情報社会における旅行者と地域住民 の関係構築のあり方に関する研究

—埼玉県鷲宮町で見られる
アニメ聖地巡礼行動を事例として—

日本地域学会
第46回(2009年)年次大会
於:広島大学

北海道大学 大学院 国際広報メディア・観光学院
観光創造専攻 博士後期課程
岡本健

背景

目的

方法

結果

考察

研究全体の目的

情報社会において、
旅行者と地域住民が協力関係を構築
していく際に
どのような条件が必要になるのか
を明らかにする。

背景

目的

方法

結果

考察

- ① 地域における観光振興に対する期待の増大。
- ② 旅行者側の自由度の高まり(交通インフラの整備、情報環境の充実、価値観の多様化)。
- ③ ②より、旅行会社などを利用せず、旅行者が自由に旅行をデザインして地域を訪れることが可能になる。
- ④ ①のような期待を持っている場合、③をどのようにマネジメントするかが問題となる。

背景

目的

方法

結果

考察

1 ケーススタディ

1-1 アニメ聖地巡礼行動とその後の展開

1-2 1-1がきっかけとなった「土師祭」への
「らき☆すた神輿」の登場

2 インタビューおよび質問紙調査

2-1 商工会職員、商店街の商店主（イ）

2-2 「らき☆すた」神輿の担ぎ手（イ＋質）

聖地は全国に

凡例

「場所の名前」

『作品名』

「滋賀県豊郷町」

『けいおん！』

「宮城県仙台市・七ヶ浜町」

『かなぎ』

「広島県三次市」

『朝霧の巫女』

「埼玉県鷲宮町」

『らき☆すた』

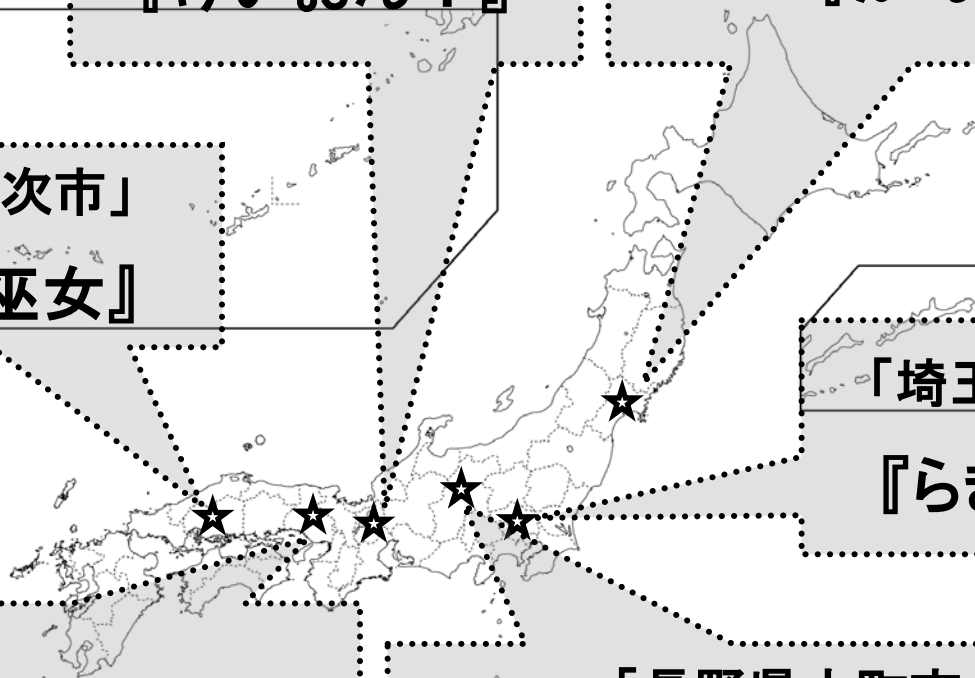
「兵庫県西宮市」

『涼宮ハルヒの憂鬱』

「長野県大町市」

『おねがい☆ティーチャー』

『おねがい☆ツインズ』



背景

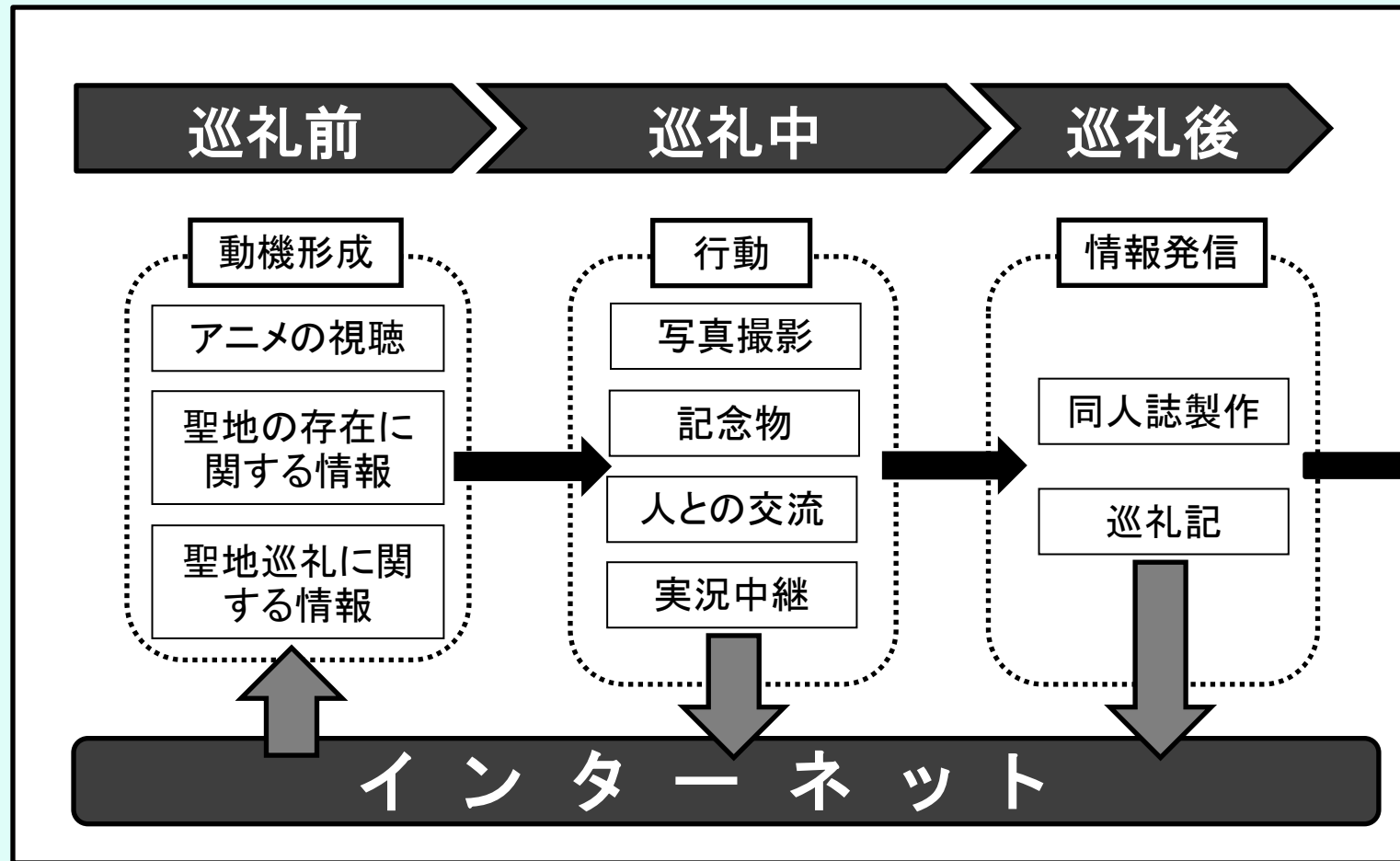
目的

方法

結果

考察

アニメ聖地巡礼行動について



聖地での様々な活動

黒板アート



ガイドブック



痛絵馬



背景

目的

方法

結果

考察

鷺宮町のアニメ聖地巡礼型まちおこしについて

ファン主導の旅先開拓期(2007年4月～2007年9月)

角川書店主導によるイベント開催(2007年9月～2007年12月)

商工会・商店によるイベント展開(2007年12月～2008年3月)

多様な主体による多角分散期(2008年4月～現在)

山村高淑(2009)「観光革命と21 世紀:アニメ聖地巡礼型まちづくりに見るツーリズムの現代的意義と可能性」
『CATS叢書』, 1, pp.3-28.
<http://hdl.handle.net/2115/38111>

背景

目的

方法

結果

考察

鷺宮町のアニメ聖地巡礼型まちおこしについて

ファン主導の旅先開拓期(2007年4月～2007年9月)

角川書店主導によるイベント開催(2007年9月～2007年12月)

- ・「らき☆すた」のランチ&公式参拝in鷺宮
- ・桐絵馬形携帯ストラップ

商工会・商店によるイベント展開(2007年12月～2008年3月)

- ・年末・年始のグッズ販売
- ・桐絵馬形携帯ストラップ
- ・ラッキー☆SALE

多様な主体による多角分散期(2008年4月～現在)

- ・大西茶屋3周年市「らき☆すた」感謝祭
- ・らき☆すた飲食店スタンプラリー
- ・土師祭「らき☆すた神輿」

背景

目的

方法

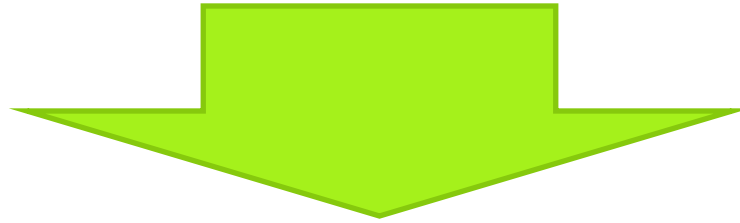
結果

考察

祭輿会長によって
2008年6月に発案される

祭輿会長が営む洋品店は2007年12月
から販売されている
「桐絵馬形ストラップ」の販売店

ファンの来訪が盛ん



アニメを用いた神輿・ファンによる担ぎ手の発想へ

背景

目的

方法

結果

考察

鷺宮町商工会が
著作権元の角川書店に許可を申請し、許諾を得る。

町内関係者の調整

ボランティアによる
当日運営の協力

鷺宮町商工会のホーム
ページ、および、大西茶
屋前の掲示で
担ぎ手の募集

祭輿会メンバーによる神輿
ファンの手によるイラスト

3日間で114名の申込み

当日は担ぎ手に対して、祭輿
会長製作の担ぎ手Tシャツが
無料で配られ、チョココロネが
ふるまわれる。

町の集会所を仮眠所
として開放











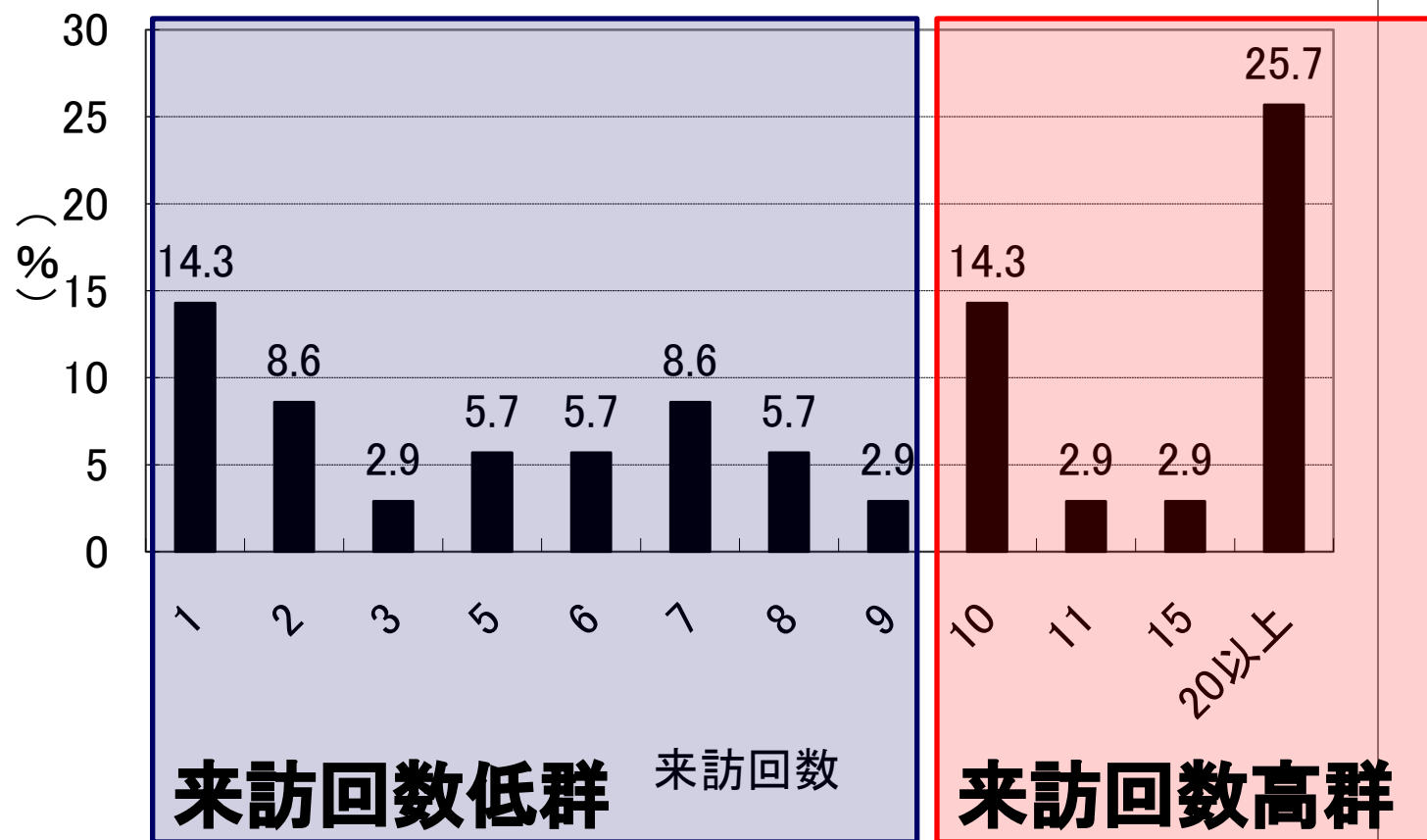
背景

目的

方法

結果

考察



1回目	2回目	3回目	5回目	6回目	7回目
5(14.3)	3(8.6)	1(2.9)	2(5.7)	2(5.7)	3(8.6)
8回目	9回目	10回目	11回目	15回目	20回以上
2(5.7)	1(2.9)	5(14.3)	1(2.9)	1(2.9)	9(5.7)

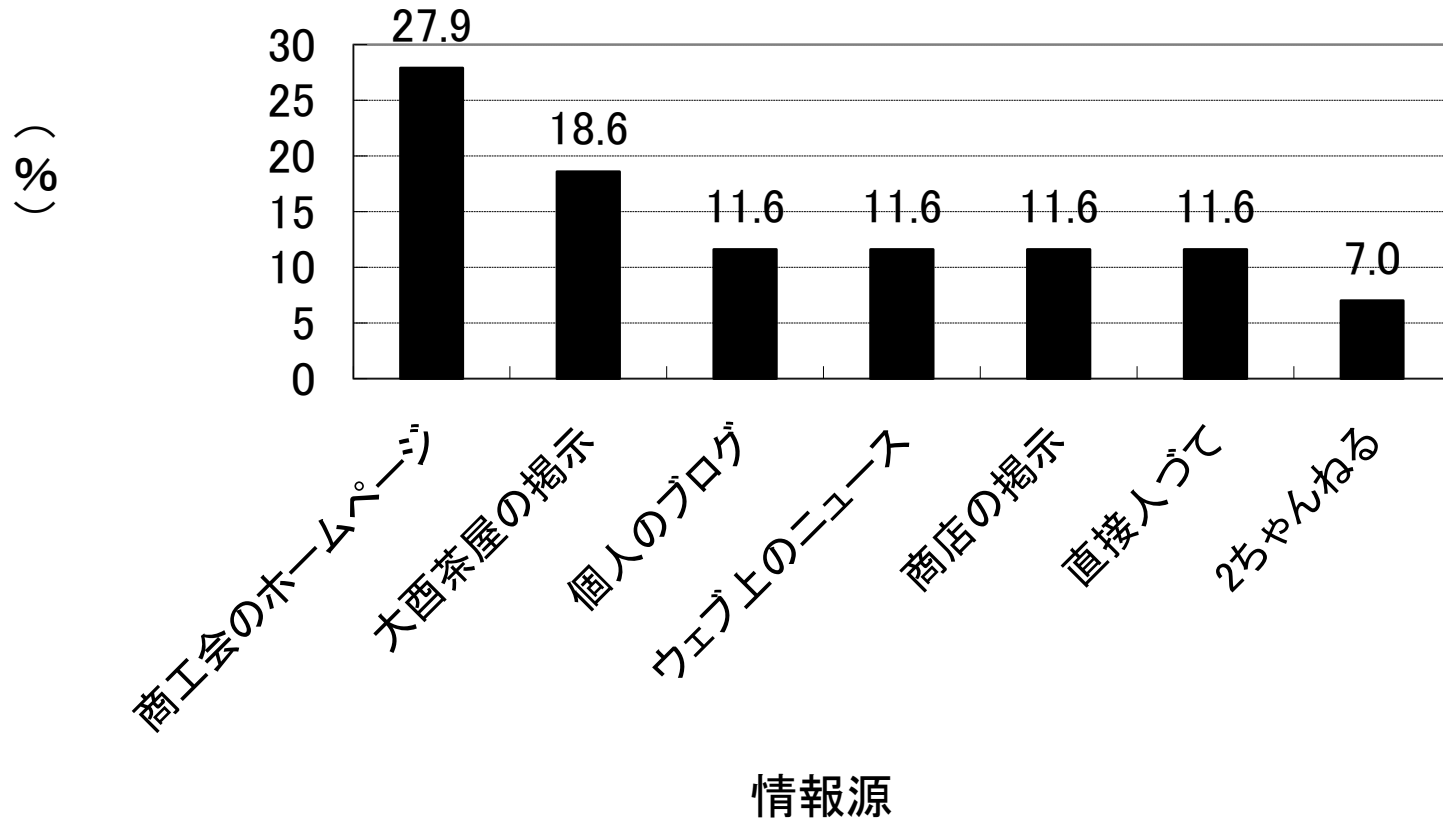
背景

目的

方法

結果

考察



商工会のホームページ	大酉茶屋の掲示	個人のブログ	
12(27.9)	8(18.6)	5(11.6)	
ウェブ上のニュース	商店の掲示	直接人づて	2ちゃんねる
5(11.6)	5(11.6)	5(11.6)	3(7.0)

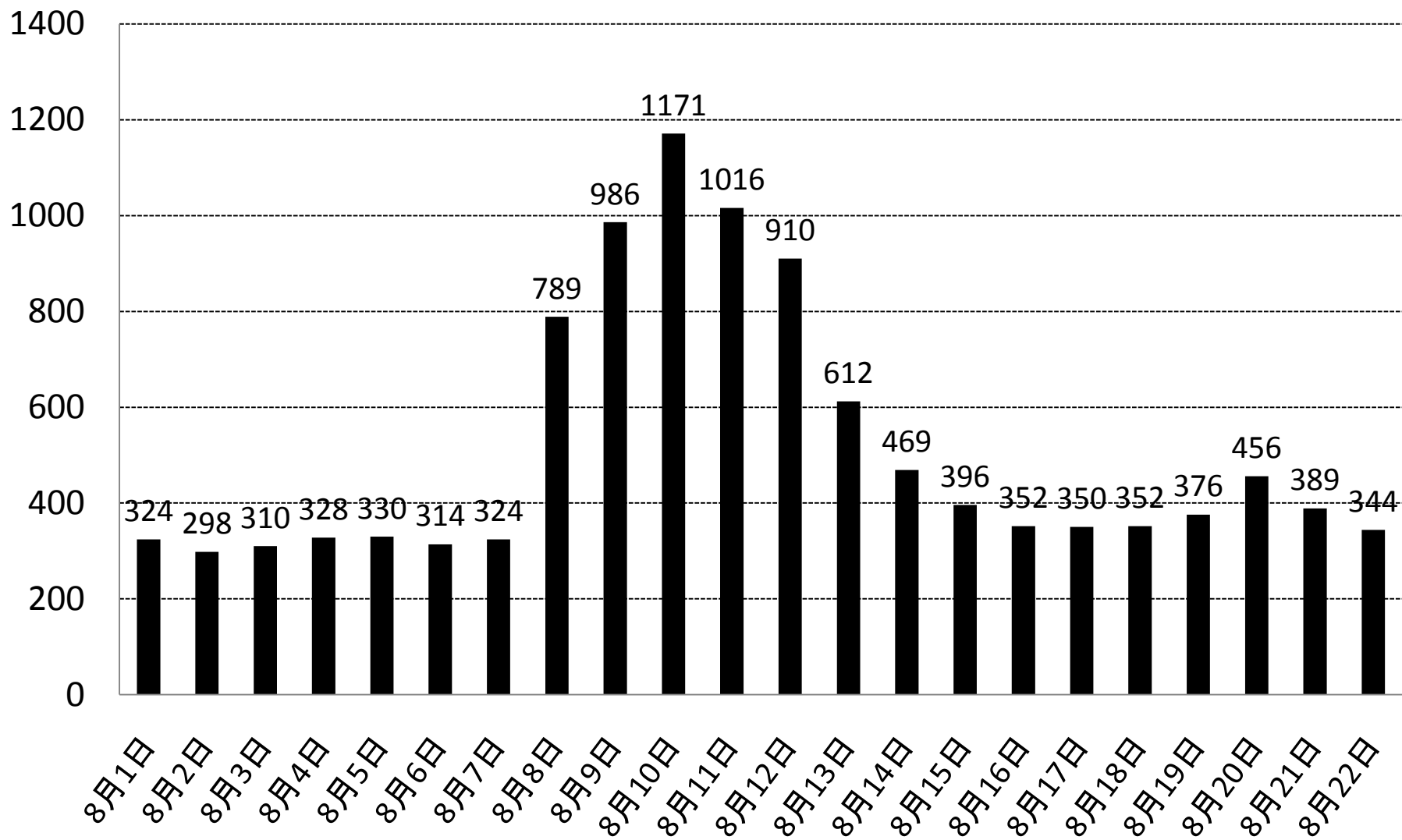
背景

目的

方法

結果

考察



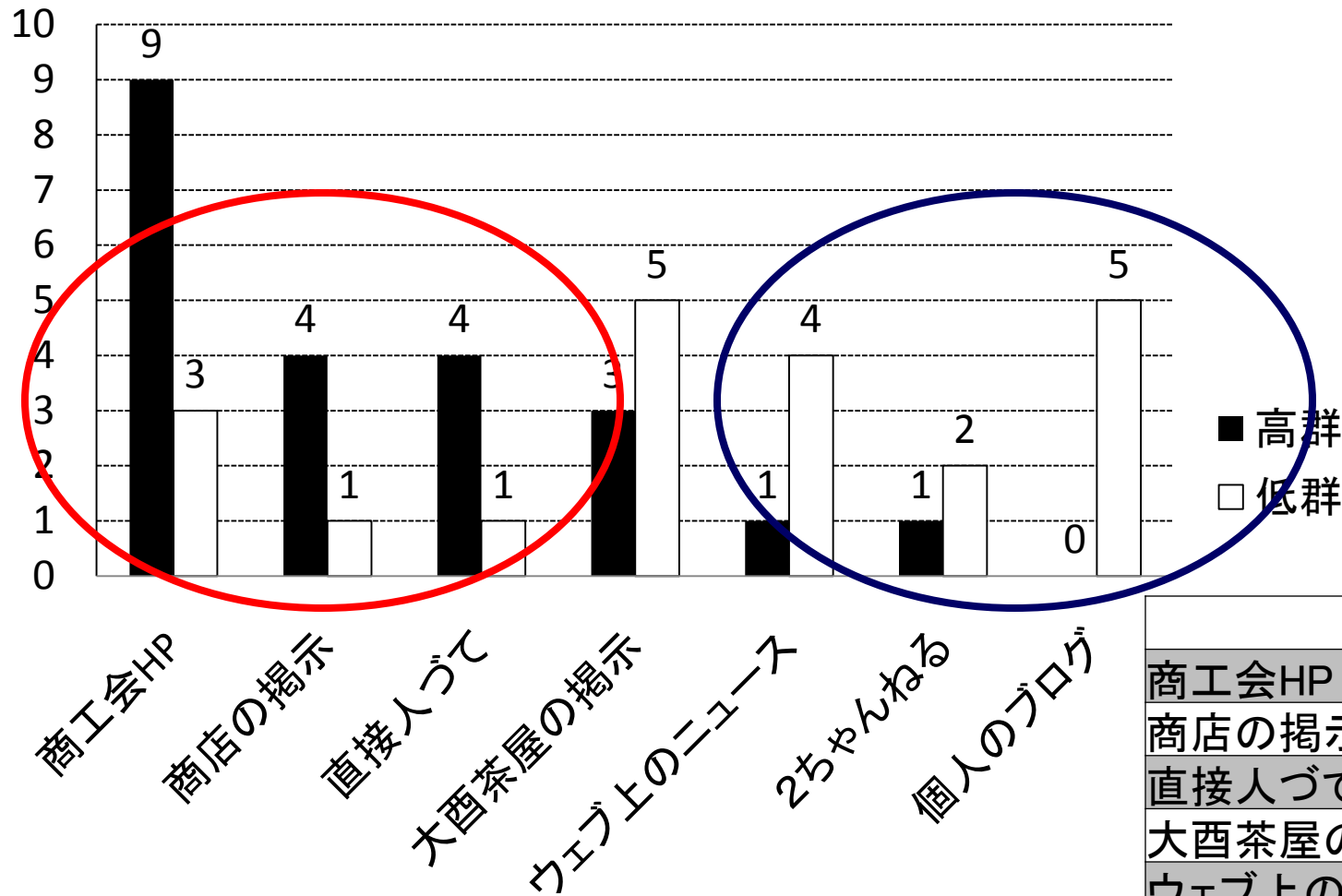
背景

目的

方法

結果

考察



	高群	低群
商工会HP	9	3
商店の掲示	4	1
直接人づて	4	1
大酉茶屋の掲示	3	5
ウェブ上のニュース	1	4
2ちゃんねる	1	2
個人のブログ	0	5
合計	22	21

背景

目的

方法

結果

考察

回答者35人全員が
来年もあれば、また担ぎたいと回答

中には、「自分ももちろん担ぎたいが、今回の感動をみんなに体験してほしいので、初めての人に譲りたい」というような意見もあった。

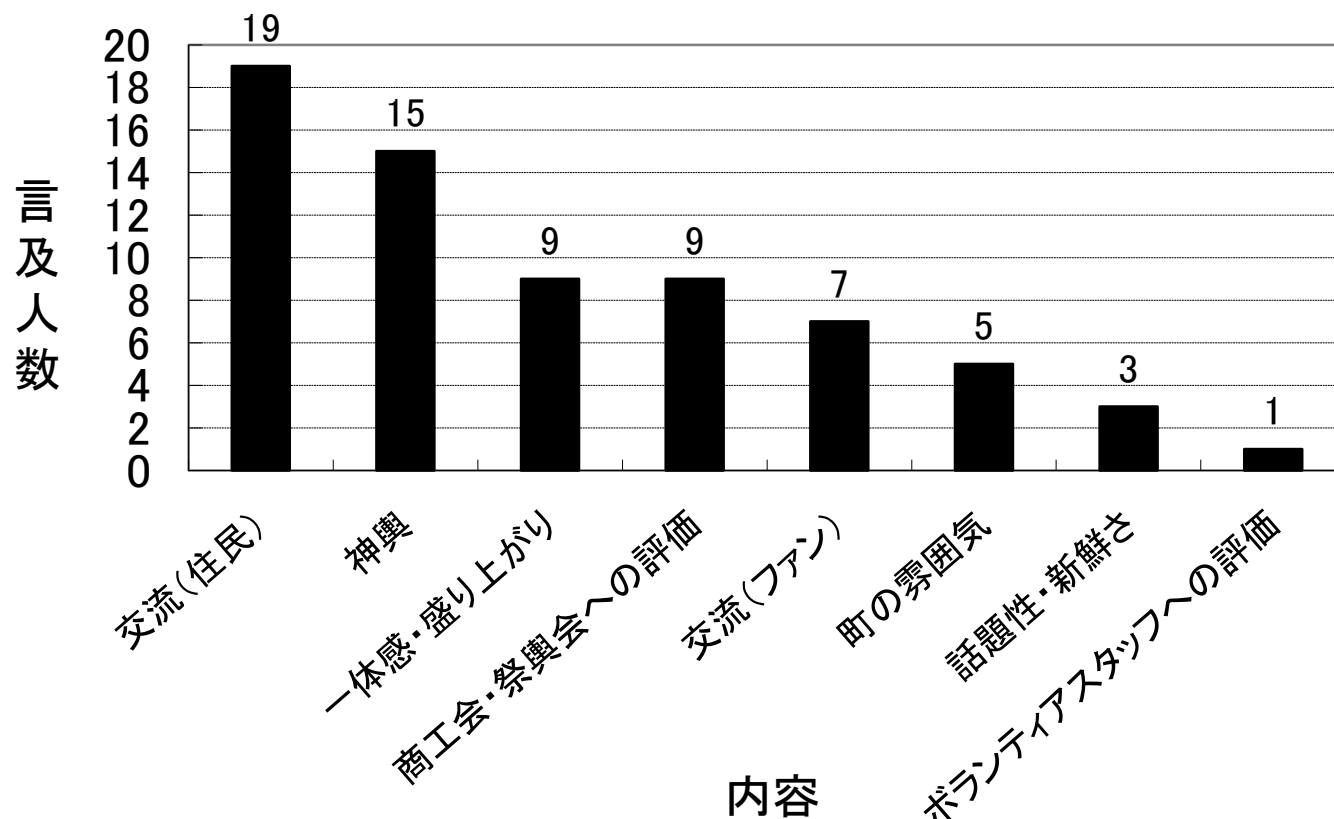
背景

目的

方法

結果

考察



交流(住民)	神輿	一体感・盛り上がり	商工会・祭典会への評価
19(54.3)	15(42.9)	9(25.7)	9(25.7)
交流(ファン)	町の雰囲気	話題性・新鮮さ	ボランティアスタッフへの評価
7(20.0)	5(14.3)	3(8.6)	1(2.9)

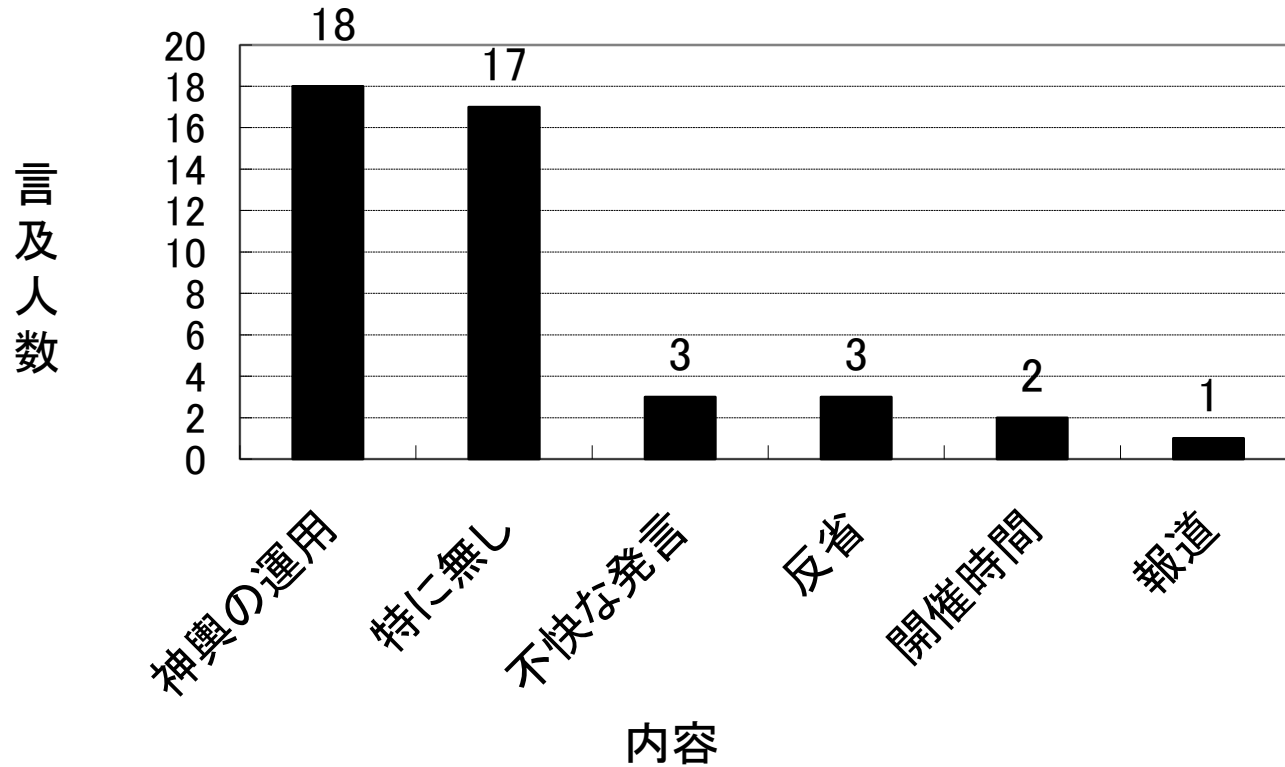
背景

目的

方法

結果

考察



神輿の運用	特に無し	不快な発言	反省	開催時間	報道
18(51.4)	17(48.6)	3(8.6)	3(8.6)	2(5.7)	1(2.9)

背景

目的

方法

結果

考察

① 発案段階から、ファンの声を取り入れている

② 様々なアクター間の調整を行っている

③ ネットを使って情報発信を行っている

④ 高頻度のリピーターが情報を仕入れて発信し、
新たな来訪を喚起している

⑤ 住民との交流に高い満足

⑥ 不満は神輿の運用中心

背景

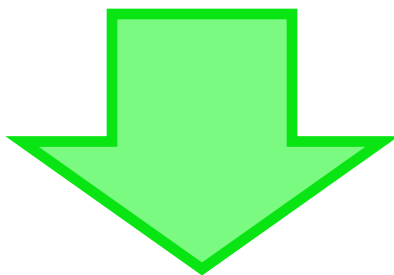
目的

方法

結果

考察

情報社会における旅行者と地元住民の
関係性構築の条件



綿密な対面コミュニケーションによる、価値観の理解

背景

目的

方法

結果

考察

「今後の課題」と「調査の進捗状況」

①アンケートの回収率が低い

ため、傾向を

担ぎ手全体に拡大することはできない。

→2009年度も土師祭は開催され、らき☆すた神輿も出た。

担ぎ手は150人。アンケート調査を実施し、

10月11日時点で84件の返信があった。

②運営や実施に関係していない

地域住民の声が反映されていない。

→上記アンケート調査は鷺宮町商工会ホームページから

行ったので、一般の祭り参加者からの意見もあった。

しかし、数が少ないので、別途調査が必要である。

アニメ聖地巡礼研究関連文献①

- 山村高淑、2009a「観光情報革命が変える日本のまちづくり：インターネット時代の若者の旅文化と新たなコミュニティの可能性」、『季刊まちづくり』、22号
- 山村高淑、2009b「観光情報革命と文化創出型観光の可能性－アニメ聖地巡礼に見る次世代ツーリズムの萌芽」、『地域開発』、533号
- 山村高淑、2009c「観光革命と21世紀：アニメ聖地巡礼型まちづくりに見るツーリズムの現代的意義と可能性」、『CATS叢書』、1号
- 山村高淑、2008「アニメ聖地の成立とその展開に関する研究～アニメ作品「らき☆すた」による埼玉県鷲宮町の旅客誘致に関する一考察～」、『北海道大学国際広報メディア・観光学ジャーナル』、7号

アニメ聖地巡礼研究関連文献②

- 岡本健、2009a、「アニメ聖地巡礼の誕生と展開」、『CATS叢書』、1号
- 岡本健、2009b、「「らき☆すた」に見るアニメ聖地巡礼による交流型まちづくりー埼玉県鷲宮町」、
『観光の地域ブランディング』、学芸出版社
- 岡本健、2009c、「らき☆すた聖地「鷲宮」巡礼と情報化社会」、
『観光の空間』、ナカニシヤ出版
- 岡本健、2009d、「来訪者の回遊行動を誘発する要因とその効果に関する研究 ～埼玉県北葛飾郡鷲宮町における「飲食店スタンプラリー」を事例として」、『日本建築学会二〇〇九年度大会(東北)学術講演梗概集F-1 都市計画 建築社会システム』、pp.219-220.
- 岡本健、2009e「観光情報革命時代のツーリズム(その4)～「旅行情報化世代」～」、『北海道大学文化資源マネジメント論集』、6号

アニメ聖地巡礼研究関連文献③

- 岡本健、2009f「情報化が旅行者行動に与える影響に関する研究：アニメ聖地巡礼行動の事例分析から」、『2009年日本社会情報学会 (JSIS & JASI) 合同研究大会 研究発表論文集』pp.364-367
- 岡本健、2009g「アニメを動機とした旅行行動の実態に関する研究～アニメ聖地巡礼研究および調査の整理を通して～」、『観光・余暇関係諸学会共同大会学術論文集』 pp.43-50
- 岡本健、2009h「観光旅行者のホスピタリティ認知計測に関する研究～アニメ聖地巡礼ノートの分析から～」、『日本ホスピタリティ・マネジメント学会第18回全国大会研究発表要旨集』pp.22-23
- 岡本健、2008「アニメ聖地における巡礼者の動向把握方法の検討：聖地巡礼ノート分析の有効性と課題について」、
『観光創造研究』、2号

その他、「鷲ペディア☆washipedia」で関連文献を整理してあります。

【URL】 <http://www.cats.hokudai.ac.jp/~deko/washipedia.html>